

河合洋先生おすすめの本

『魂の殺人』



アリス・ミラー／著
山下公子／訳
新羅社 2,800円

●育児のありようを
考えさせてくれる

この本は、ある意味では専門書ですから、読みはじめは難しく、とっつきにくさを感じるかもしれません。しかし、子育ての歴史や、教育という名の下

に子どもたちはどのような扱われてきたかが、豊富な資料や、著者の臨床的経験などを通して語られはじめると、ぐいぐいと引っぱりこまれていくような魅力を感じ、怖いほどの刺激、挑発を受けずにはいられなくなります。

羅針盤を失ったかのように見える現代の育児の状況を、深くとらえ直し、子どもの立場に立った育児のありようを深く考えさせてくれる衝撃的な著作であると思います。